

- 4) ・ 別々の顧客で使用しているVLANIDが重複する
  - ・ VLAN数に制限があるが、これを越える

ここでは、フレーム②の状態のまま使用した場合の問題点を聞いています。問題のはじめに、「顧客システムごとにNWが存在し、IPアドレスとVLANIDは、各部門担当者が管理している状態であり」そのNWを統合することから、同じVLANを使用し、別顧客間でVLANが重複している可能性は十分に考えられます。また、4094個しかないVLANを顧客ごとに割り振ると、20社であれば各社約200個のネットワーク（VLAN）しか使用することができない計算となり、各社で自由にネットワークを設計するのが難しくなります。

そのため、IEEE 802.1Qトンネルを使用することで、各社は4094個のVLANを自由自在に使用することができるようにし、顧客を認識するのはP-タグという方式を問題では解決策としています。

---